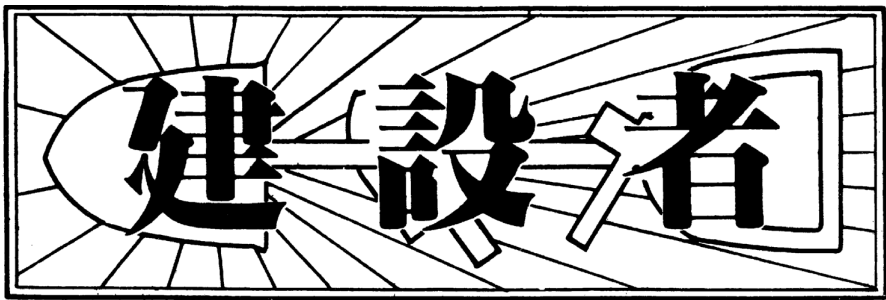


今月の葛飾組織現勢

2020年11月1日	4,451人
加 入	9人
転 入	0人
脱 退	27人
転 出	3人
2020年12月1日現在	4,430人



東京土建一般労働組合
葛 飾 支 部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
電 話 (5698) 1 2 6 1
FAX (5698) 1 2 6 2
発行人 関 根 伸 正

チームNAMAZU活動

訓練・炊出し 勉強になった

11月20日(日) 支部会館にてNAMAZU活動者会議を行いました。新型コロナウイルス感染症対策から20名限定にしていたので、当日は18名の参加でした。

前半の会議では葛飾支部のチームNAMAZUの現状と役割を確認し、今後の課題も討議しました。後半は会議室から1階駐車場へ移動し実演を。昨年からの取り組み始めた倒壊家屋からの救出訓練を5

6名1組で行ってもらい、指揮するリーダー、ジャッキの上げ下げや、屋根の傾きや滑りがないかなどの役割をローテーションしながら、参加者は2つ以上の役割を体験しました。救出は今回も毛布と手すり用の木材を使った即席担架で行いました。



倒壊家屋から救出訓練①

きたのが収穫です。

初の炊出し

最後は備蓄を使い、ライフライン不通を前提とした炊出しを初めて試みました。これ



倒壊家屋から救出訓練②

により器具や道具があと何個必要か、もっと大きなものが出来た。参加者からは「勉強になった」や「備えてもらいたいもの」の声も聞かれました。災害はいつ来るかわかりません。そんな災害が発生したときに少しでも自らの身を守る為、家族など大切な人を守る為、そして困っている人を助ける為にまた訓練を行います。

来年は今年中止になってしまった応急救命講習を予定しています。参加申し込みお待ちしております。

令和3年新春のつどい
開催中止です

毎年1月に開始している新春のつどいは、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となりました。

財務省宛要請ハガキ
家族含めてみんなで書こう



集まった対財務省要請ハガキ

年末年始
事務所閉鎖のお知らせ

年末年始にかけて左記の日程で葛飾支部事務所を閉鎖します。ご来所時には気を付けてください。

○12月29日～1月4日(火～月)【年末年始休業】
自動車共済 0120-898819
自転車保険・賠償責任保険 03-3480-6766
全労済・火災共済 0120-131-459
全労済・自動車共済 0120-0889-24366-7908

2021年度の厚労省から財務省へあてた概算要求の国保予算は、前年度予算比で3億円増の2742.7億円となりました。ただし、2021年度の新型コロナウイルス感染症拡大の影響による医療費の伸びの見積もりが困難な情勢のため、不確定要素を含んだ予算要求となっています。

11月～12月は、財務省宛のハガキ要請行動になります。改めてご協力お願い申し上げます。

土建国保の安定運営には、国と都の補助の現行水準確保が必要です。現行水準確保のためにみんなでできる取り組みは今年までの財務省宛のハガキまでです。今年最後の取り組みです。

私たち一人一人ができる取り組み(ハガキ要請行動)で現行水準確保に向けた運動を進めていきましょう。感染予防をしながら可能な範囲で多くの組合員・家族の協力をお願いします。

寅さん

初めて新型コロナウイルスが検出されたのは、昨年12月中国武漢市。この時点で世界中で流行し、ここまで混乱を引き起こすことを誰が予想できたであろうか。1年たった今、私たちの生活スタイルはどうなったであろう。マスク・消毒は私たちの生活には欠かせない必需品となった。また、飲食・交通など多くの業界が深刻なダメージを受けている。懸念されていた冬を迎えるこの時期から再び感染者は増え続け、医療機関も疲弊し続けている。建設業も例外ではない。このまま感染者が増え続ければ、感染の確率が上がることで、更に影響が出ることだろう。

11月に入るとワクチンの開発をめぐるニュースも数多く報道されてきた。希望が見えてきたと考える良いのだろう。ただし、安全性の確認も早急に必要になる。

12月になるとニュースで今年の漢字が伝えられる。2020年は漢字で表すと何になるのだろうか。2019年は「令」、2018年は「災」であった。やはり新型コロナウイルスにまつわる漢字一文字になるのだろうか。

いずれにしても、2021年は希望が持てる1年になればと思う。新型コロナウイルス対策が進み、日常生活が戻ることを、昨年できていたことが来年も普通にできることを望みたい。普通に生活できることがいかに貴重なかを思い知らされた1年でもあった。

分会新聞コンクール

特選紙に奥戸・女性の会

毎年開催の分会新聞コンクール。今年は、全都の分会新聞・青年・シニア・主婦・専門部から174紙の応募がありました。10月22日の外部審査で決定する特選入選紙には19紙が選ばれ、その中で、葛飾から応募の『奥戸分会新聞』と『女性の会かつしか』の2紙が選ばれています。おめでとうございます。

同時に後日行われる通信員総会で通信員の投票によって

特選紙

細田高砂入選

11月15日に開催した通信員総会で予備審査を通過した28

紙に対して通信員の投票で入賞新聞が8紙決定。その中の1紙に『細田高砂分会新聞』がみごと選ばれ入選となりました。おめでとうございます。

2月21日に本部で表彰式な

入選紙

火災・地震・自転車などなど 加入促進月間です

東京土建では、火災共済・地震共済・自動車共済・自転車保険など各種生活支援の共済・保険制度を取り扱っています。何かあったときに自身を補償する制度です。未加入の組合員さんはこの機会に加入をしましょう。

賃貸物件にお住いの方は家財補償の共済加入はお済でしょうか。どけん火災共済では、建物だけでなく、家財に対しても補償する制度があります。これから寒くなり暖房器具を使う場面は増えます。ご自身のために今一度補償制度の見直しをお願いします。

自転車保険は東京都では加入義務されています。東京土建で取り扱っている自転車保険は、家族含めた補償で年額



サーモカメラ設置

新型コロナウイルス感染症予防対策として、支部事務所入口に体温自動検知カメラを設置しました。

4500円と他に比べると安い掛け金と賠償金額を1億円に設定しているものです。これら共済・保険への加入・問い合わせは支部事務所までご連絡ください。

給付金申請の締切迫る

新型コロナウイルスの影響から事業収入が減少した方で、持続化給付金・家賃支援給付金の申請をまだしていない方は至急支部事務所まで相談ください。

締切は、両制度ともに2021年1月15日までとなっています。

また、新型コロナウイルス感染症に係る雇用調整助成金の特例措置は、期間を9月30日から12月31日まで延長しています。2021年1月以降の対応については、雇用情勢等を総合的に考慮し改めて判断としています。

国保減免申請は今月21日までに支部へ

土建国保組合では、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減少が見込まれる組合員及び家族の生活再建を支援するため、保険料減免を実施しています。

2020年2月から9月までの保険料（8か月分）が対象。減免申請される方は、収

入減少の収入確認の対象期間を2パターン設けています。①2月から7月、②2月から11月の2パターンです。収入確認必要月数は、①は期間内の任意の2ヶ月、②は期間内の任意の4ヶ月の提出が必要です。

収入減少を理由とした場合

合、10分の3以上の収入減が対象となります。減免は、基準に応じて2月から9月までの①全額、②75%、③50%となりますが、申請される場合は、2020年2月にさかのぼって国保保険料の還付になります。

国保への締切は、12月24日

までとなります。支部への相談は、12月21日までお願いいたします。制度については、支部事務所までお問合せ下さい。

年内保険証発行
引越・家族増などによる年内保険証発行は12月22日までに支部で手続き下さい。

仲間の作品応募しよう

毎年行っている仲間の作品コンクールにみなさん応募しませんか？このコンクールは、今年で第37回となります。応募要綱は下記のとおりです。

【応募要綱】

- 文芸部門：短歌、俳句、川柳
- ※3部門の中から、一人につき1部門5作品まで応募可。
- 写真部門：組合活動、スナック、風景（この部門は、A4サイズもしくは六つ切りでの応募。今年の課題は「家族の笑顔です」（課題部門は、スマホ撮影限定）
- 締切：12月末（支部業務日まで）



業務日まで



特選紙に選ばれた『奥戸』『女性の会かつしか』



入選紙に選ばれた『細田高砂』